Creative Enzymes®

ボウマン-バーク阻害剤

Cat. No. CEI-1992

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	高い交差結合を持ち、7つのジスルフィド橋で結ばれたボウマン-バーク阻害剤は、トリプシンとキモトリプシン阻害のための空間的に異なるドメインを持っています。
用途	ボウマン・バークプロテアーゼ阻害剤は、誤ったDNA修復の減少によって放射線誘発性癌化を防ぎ、二心性染色体の量を減少させます。
別名	ボウマン-バーク阻害剤; トリプシン-キモトリプシン阻害剤; プロテイナーゼ阻害剤、ボウマン-バーク; 大豆由来のトリプシン-キモトリプシン阻害剤; グリシンマックス（大豆）由来のトリプシン-キモトリプシン阻害剤

製品情報

種	大豆
形態	リン酸緩衝塩を含む凍結乾燥粉末、pH 7.6
CAS登□番号	37330-34-0
活性	1 mgのタンパク質は、活動が約10,000 BAEE単位/ mgタンパク質の≥0.5 mgトリプシンまたは、活動が約40 BTEE単位/ mgタンパク質の≥1.0 mgキモトリプシンを抑制します。
組成	タンパク質、70-90% ビウレット
単位定義	1トリプシン単位 = pH 7.6、25 °CでBAEEを基質として使用した場合のΔA253が0.001/分。反□体積 = 3.2 mL（1 cm光路）。

使用法とパッケージング

包装	ガラス瓶に10 mg ポリ瓶に25 mg ガラス瓶に50, 100, 500 mg

保管・発送情報

保存方法	2-8°C